

# JR東海労ニュース

No. 740

2005年10月12日

JR東海労働組合

## ユニオンに抗議の申し入れ

10月11日、本部はJR東海ユニオン本部に抗議と謝罪を求める申し入れをおこなった。9月下旬にユニオン東京運転所分会が「『JR東海会社をつぶせ!』というシュプレヒコールをしながらデモする東海労」と書いた掲示をはり出した。これは全くのでっち上げであり、中傷誹謗どころか甚だしい名誉毀損である。この掲示は、「東海労・・・断末魔の叫び?!」の見出しで、「『JR東海会社をつぶせ!』とシュプレヒコールをしながらデモする東海労・・・世間一般的感覚からすれば、社員が自分の努める(誤字のまま)会社をつぶせと声を上げながらデモする組織を普通の労働組合だと思うだろうか?!」というものである。

本部の申し入れは、何を根拠に虚偽の掲示をするのか、根拠と証拠を示せ、掲示の撤去と謝罪をせよ、10月21日までに文書による回答をせよ、回答がない場合は法的措置をとることを通告する、という内容である。なお、わがJR東海労東二運分会は10月9日にユニオン分会に申し入れた。

伊藤委員長の申し入れに対応したユニオン本部副委員長は、受け取りを拒否した。委員長は「回答なき場合は法的措置をとる」と通告した。本部は、当日に申し入れ書を郵送した。

ユニオン幹部よ、嘘もデッチ上げも何をやっても許されると思ったら大間違いだ！  
汚いやり方に、必ず組合員は愛想をつかす！

許さない！「JR東海をつぶせ！」シュプレヒコールのデッチ上げ  
**法的措置を通告！**